

## 教員免許状更新講習

コミュニケーション・スキルアップの3日間！

# 募集要項

人が人との間で生きていくために、最も重要なツールであるコミュニケーション。この講習では、教員にも子どもたちにとっても大切な、コミュニケーション能力のあり方・育て方について学びます。心理学のワークショップで、コミュニケーションの力を実感（1日目）。化石を観察、推理し、それを「発見」と「伝達」につなぐ（2日目）。そして、会話を基本とした美術鑑賞の授業（3日目）。博物館での実習を含めた体感的なプログラムです。学校現場のあらゆるシーンで大切な、みる・考える・話す・聞く力をアップ！

### ■講習の概要

- 名称： コミュニケーション・スキルアップの3日間！
- 日時： 第1回 2009年7月25日（土）・26日（日）・27日（月）  
第2回 2009年7月31日（金）・8月1日（土）・2日（日）  
全日 10:00～18:00（休憩2時間）（予定） ※各回とも同一内容で開催します
- 会場： 京都造形芸術大学（1日目・3日目）、京都大学総合博物館（2日目）
- 開設内容： 教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項（選択領域）
- 開設時間： 18時間
- 受講対象： 小・中・高校教諭（教科不問）および養護教諭
- 受講人数： 各回とも20名まで
- 試験方法： 筆記試験（各日に行う小論述を試験とみなし、3日分により総合的に判断します）
- 受講料金： 18,000円（受講に必要な材料費・実習費込み）
- 講師： 羽下 大信（甲南大学教授／臨床心理学、コミュニティ心理学）  
大野 照文（京都大学教授、同総合博物館館長／古生物学、実践生涯学習学）  
福 のり子（京都造形芸術大学教授／美術教育学、アート・コミュニケーション）  
池田真規子（京都造形芸術大学准教授／美術教育学、元神戸市立小学校教諭）

■講習内容について

※第1回・第2回とも同一内容で開催します

<b>1日目</b> 担当：羽下大信（甲南大学教授／臨床心理学、コミュニティ心理学）	
ワークショップ 「あなたと思春期 ー応答能力開発のためにー」 子どもとの関わりに必要な感受性のアンテナを活性化してみます。	
10:00～12:00	オリエンテーション、グループでのワーク
14:00～17:30	全体でのワークとふりかえり
17:30～18:00	今日のふりかえり（小論述）
注意事項	・遅刻には特に気をつけてください。 ・長時間のワークショップですので、体調を整えてご参加ください。
<b>2日目</b> 担当：大野照文（京都大学教授，同総合博物館館長／古生物学，実践生涯学習学）	
この日は京都大学総合博物館に直接集合	
10:00～12:00	ワークショップ1 「貝体新書 ーおとなが学ぶ二枚貝ー」
14:00～16:00	ワークショップ2 「三葉虫を調べよう」
16:00～17:30	ワークショップ3 「生命の歴史の立体絵巻を作ろう！」
17:30～18:00	今日のふりかえり（小論述）
<b>3日目</b> 担当：福 のり子（京都造形芸術大学教授／美術教育学，アート・コミュニケーション） 池田真規子（京都造形芸術大学准教授／美術教育学，元神戸市立小学校教諭）	
ワークショップ&レクチャー 「アート・キャッチボール」	
10:00～12:00	ワークショップ（池田） 「あなたがつくる、わたしの作品」
14:00～17:00	レクチャー（福） 「アートとはコミュニケーションだ！」をテーマにした講義。そして、それを実感していただくための、対話を基本とした作品鑑賞会です。
17:00～17:30	全体のふりかえり ー3日間を通しての感想・意見ー
17:30～18:00	今日のふりかえり（小論述）

- ・本講習は3日間すべてのプログラムに参加することが前提です。一部のみの参加はできません。
- ・グループでの活動が中心です。遅刻は原則として認めませんので、特に注意して下さい。

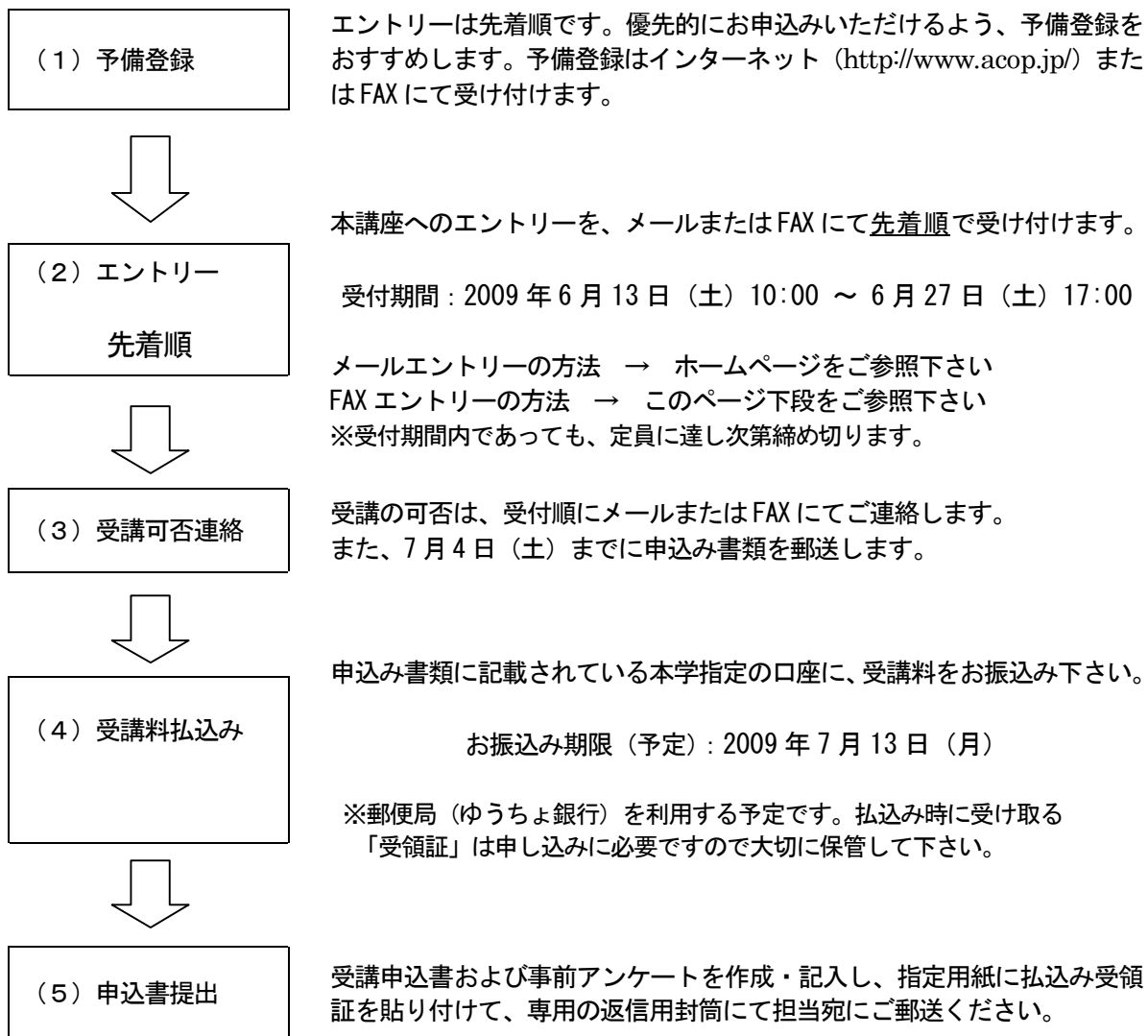
## ■募集について

### 1. 応募資格の確認

受講希望の方は、事前にご自身の修了確認期限・応募資格をご確認下さい。

「修了確認期限をチェック」→ [http://www.mext.go.jp/a\\_menu/shotou/koushin/003/index.htm](http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/003/index.htm)

### 2. 申請の流れ



※FAXでのお申し込みについて（6月13日9時59分までは予備登録とし、10時以降はエントリーとみなします）

A4用紙1枚に、

宛名として「京都造形芸術大学 ACOP 予備登録（またはエントリー）」と冒頭に表記し、

- ・ご氏名
- ・ご勤務校（採用予定者・教員経験者・その他の方はその旨をご記入下さい）
- ・職名、教科名
- ・ご住所
- ・ご連絡先（FAX番号と電話番号をお願いします）
- ・希望回（第1回：7月25日～27日、第2回：7月31日～8月2日）
- ・この講習を何でお知りになったか

以上をすべてご記入頂き、FAX 075-791-9233 にお送り下さい。

## ■受講に関する注意とお願い

- ・全日ともに遅刻は原則認めません。万が一、講習に遅れそうな場合はお早めの連絡をお願いします。
- ・学外者用の駐車場はございません。来学には公共交通機関をご利用下さい。
- ・悪天候、交通機関の遅延等やむをえない事態の場合、講習開始を遅らせるなどの措置を行います。
- ・講座実施概要の変更やその他のお知らせのため、事前にご連絡を差し上げることがあります。
- ・講座の記録のため、写真・ビデオ・レコーダーによる録画・録音を行います。記録は講座の点検・改善・報告に用いるほか、大学案内等の広報に使用することがありますので、予めご了承下さい。
- ・受講に際し必要な氏名、連絡先等の個人情報、本学規定に基づき厳格に管理します。
- ・受講中の保険は、受講生の判断により各自でご加入ください（学内諸保険の対象とはなりません）。
- ・貴重品の管理は各自でお願いします。盗難等については本学は責任を負いかねますのでご了承下さい。
- ・その他の受講中のルールについては、担当講師および事務担当者より当日までにお知らせいたします。
- ・障害を有する等、配慮の必要な受講希望者には事前相談を承ります。エントリー前にお申し出下さい。

## ■受講料の取り扱いについて

- ・受講料払込み時の証明書類は、申込み手続きに必要です。大切に管理して下さい。
- ・受講料には講座に必要な資料費・材料費等が含まれています。別途、受講申込みに必要な送金手数料、申込書郵送料、本学までの交通費等が必要です。
- ・受講者の都合により講座をキャンセルされる場合の返還は以下のように定めます。  
開始日の8日前（第1回は7月17日・第2回は7月23日）までにキャンセルを申し出た場合  
→ 返還にかかる振込み手数料を差し引いた額をお返しします。  
開始日の7日前（第1回は7月18日・第2回は7月24日）以降にキャンセルを申し出た場合  
→ 原則として返還はいたしかねます。
- ・返還手続きには別途書類の作成と、経理処理に日数をいただきます。予めご了承下さい。

## ■履修認定について

- ・やむをえない事情を除き、欠席、遅刻に対しては厳格に評価し、履修認定合格の対象とはいたしません。
- ・成績審査は、合格・不合格で評価します（点数制ではありません）。
- ・履修認定合格の受講者には、2009年10月上旬までに履修証明書を発行し、郵送にてお渡します。

## ■主催・お問合せ



京都造形芸術大学

アート・コミュニケーション研究センター

<http://www.acop.jp/>      [info@acop.jp](mailto:info@acop.jp)

Tel:075-791-9132      Fax:075-791-9233

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116 人間館 1F